

2011年2月10日

# 2010年12月期 決算説明会

静岡ガス株式会社



# 目次

I 決算の概要	… 3
II 中期経営計画 2011年-2013年	… 9
III 業容拡大への取組み	… 15
IV 参考資料	… 23

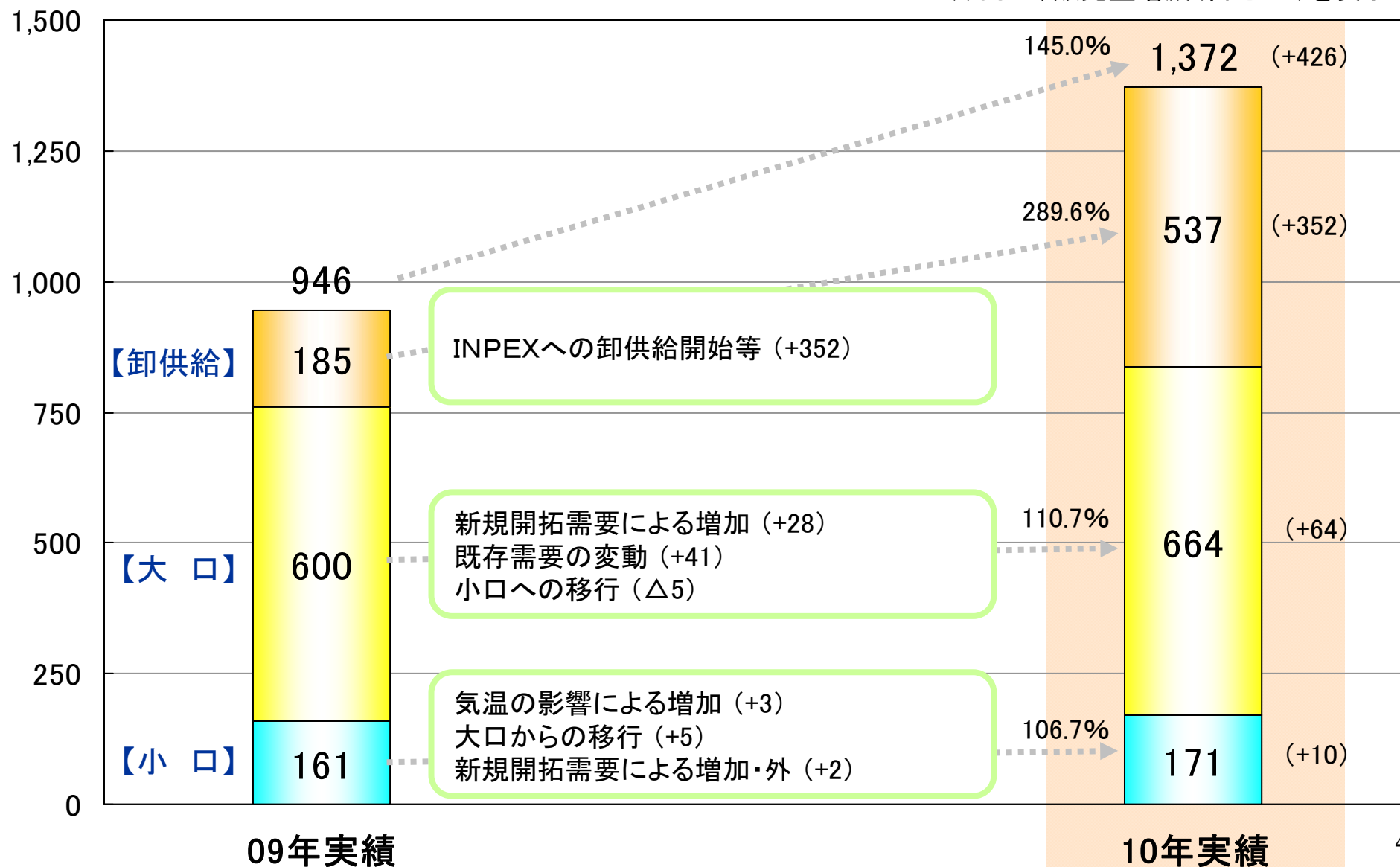
## 配布資料

- |         |           |
|---------|-----------|
| ■ 説明用資料 | ■ 決算短信    |
| ■ 参考データ | ■ 会社案内等   |
|         | ■ アンケート用紙 |

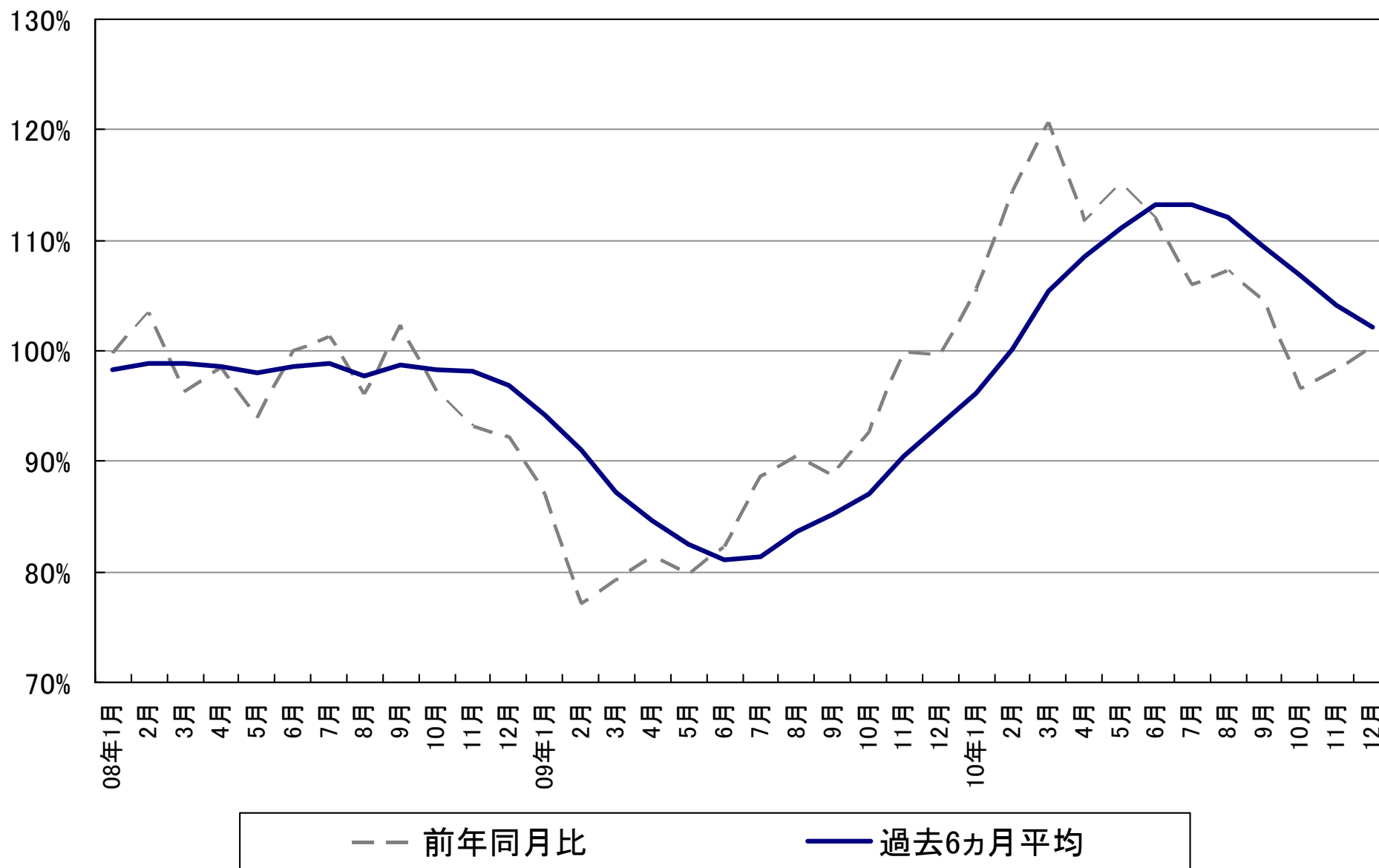
注意：本情報は、2011年2月10日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれています。経済・競争状況等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

# Ⅰ 決算の概要

# ガス販売量実績（単体）前期との比較

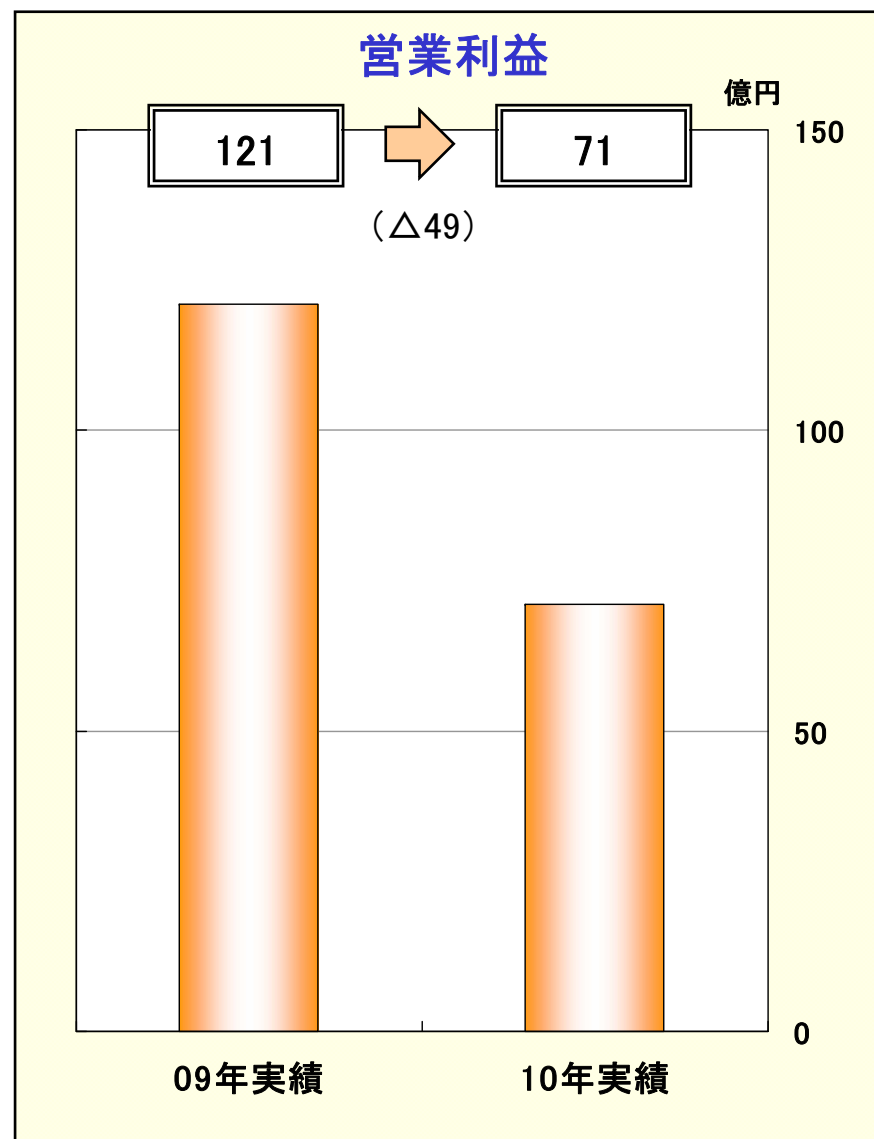
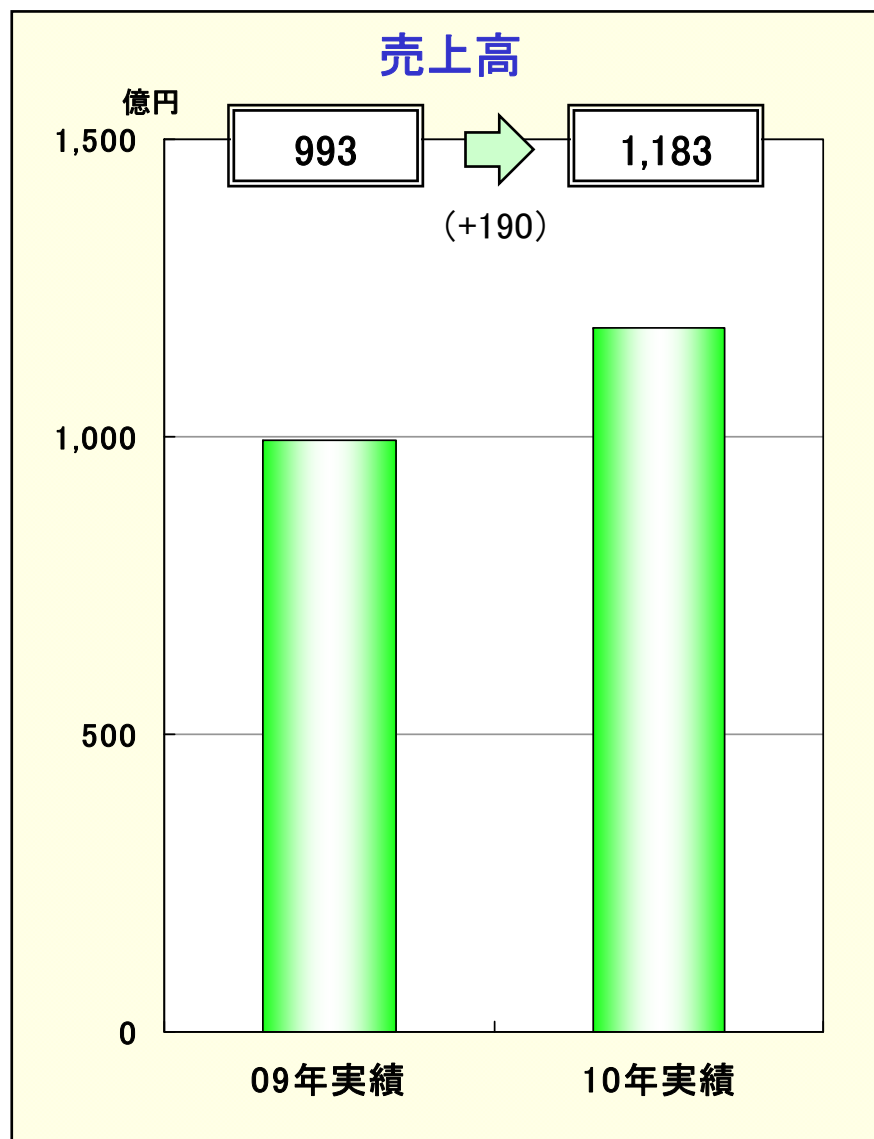
百万m<sup>3</sup>（45MJ）（）内は、販売量増減(百万m<sup>3</sup>)を表示

# 既存大口産業用稼働状況（ガス販売量月別推移）



# 連結売上高 / 営業利益 (前期比較)

(億円未満切捨て)



# 連結営業利益の分析（前期比較）

（億円未満切捨て）

※（ ）内は、対09年実績増減  
（単位：億円）

売上高	1,183	(+190)
ガス	1,001	(+183)
LPG	108	(+7)
その他	73	(△0)

営業利益 71 (△49)

売上総利益 324 (△67)

ガス 281 (△64)

売上高 1,001 (+183)

(+) 販売量の増加 (236)  
(-) スライド単価の下落 (53)

売上原価 719 (+247)

(+) 原料使用量の増加 (195)  
(+) 原料価格の上昇 (35)  
(+) LNG基地コスト等の増加 (17)

LPG・その他 42 (△2)

販売管理費 252 (△17)

(-) システム開発に係る償却の減少

※ セグメント間取引消去後の数値より作成

# 連結決算の総論

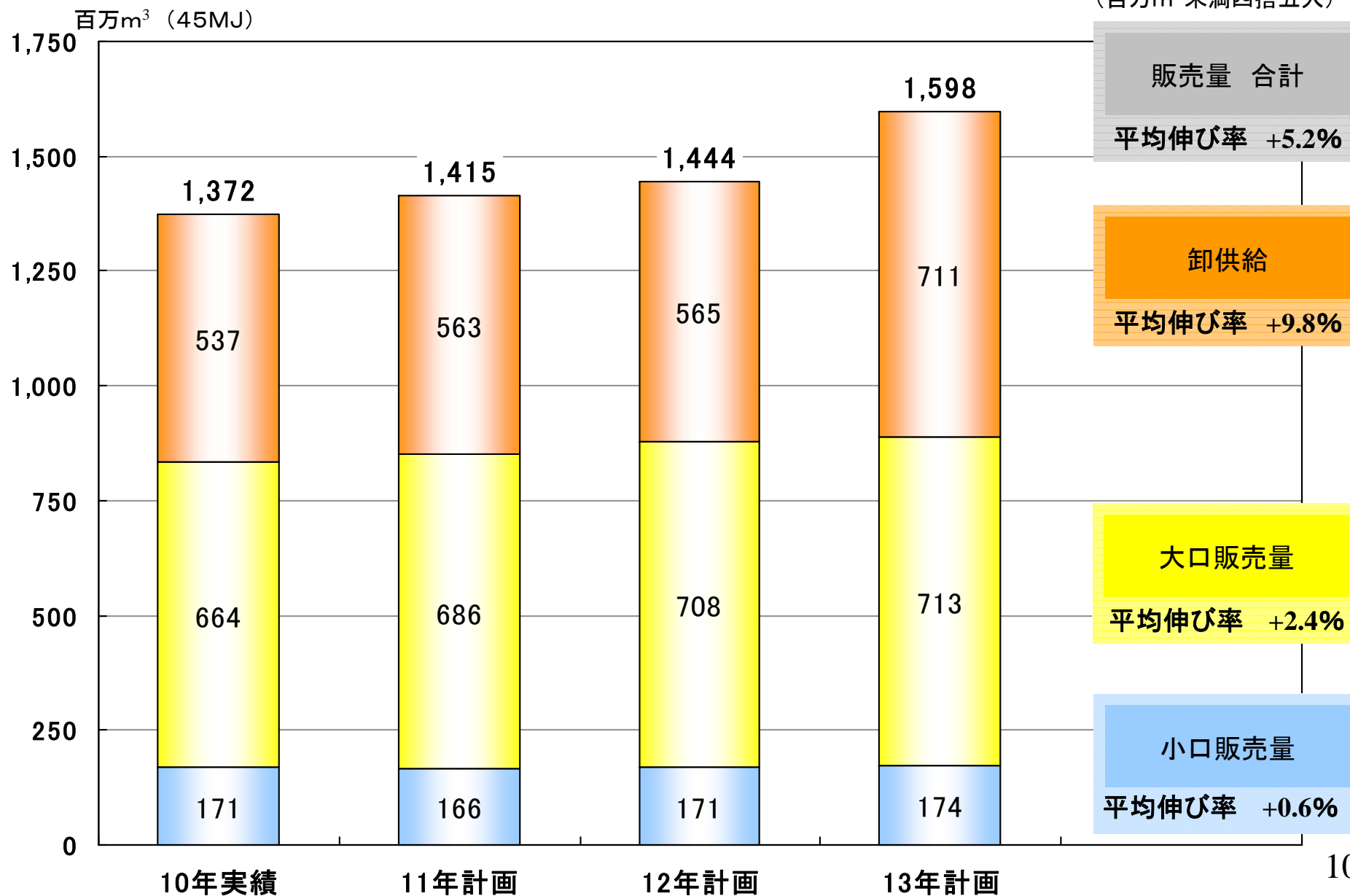
- ガス販売量は、INPEXへの卸供給開始や大口産業用需要が回復傾向にあることなどから、静岡ガス単体で前年同期比45.0%増の13億72百万m<sup>3</sup>。連結では、44.5%増の13億85百万m<sup>3</sup>。
- 売上高は、原料費調整制度により前年に比べガスの販売単価は低めに推移したが、ガス販売量が大幅に増加したことなどから、前年同期に比べ190億円増の1,183億円。
- 販売単価が低下する一方、原油価格上昇を反映した原材料費の増加などから、営業利益71億円、経常利益72億円、当期純利益43億円。
- 配当金は、第2四半期末配当金として普通配当4.0円と創立100周年記念配当1.0円を含め年間9.0円。
- 設備投資は、2006年から建設していた第3号LNGタンク(2010年1月運用開始)が完成したことなどにより、前年同期比43.2%減の84億円。
- 有利子負債残高は、長期借入金の返済が進むも、運転資金需要増加に短期借入金で対応したことなどから、ほぼ前期末並みの377億円。



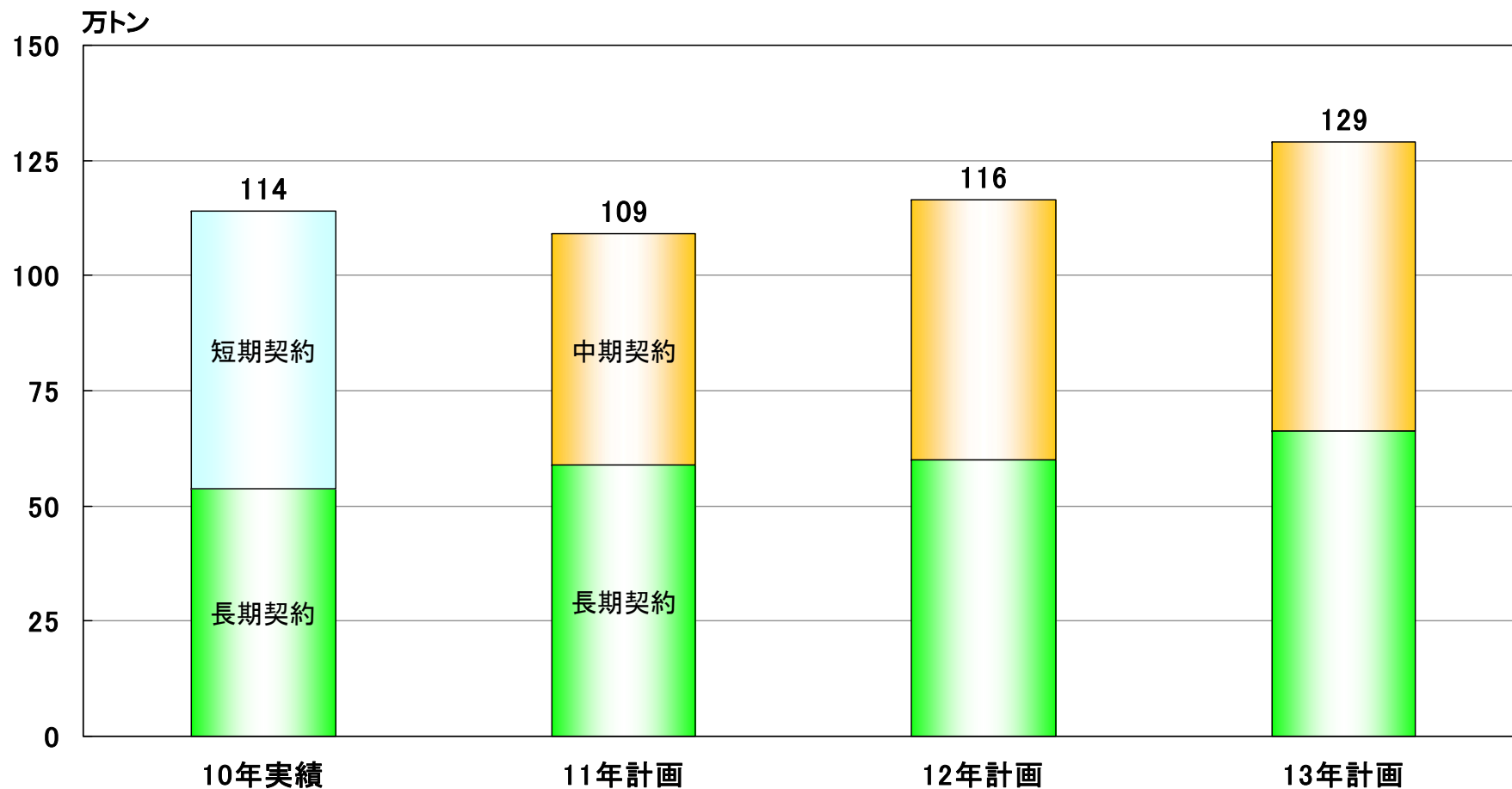
## II 中期経営計画 2011年-2013年

# ガス販売量計画（単体）2011年～2013年

（百万m<sup>3</sup>未満四捨五入）



# LNG調達計画 2011年～2013年

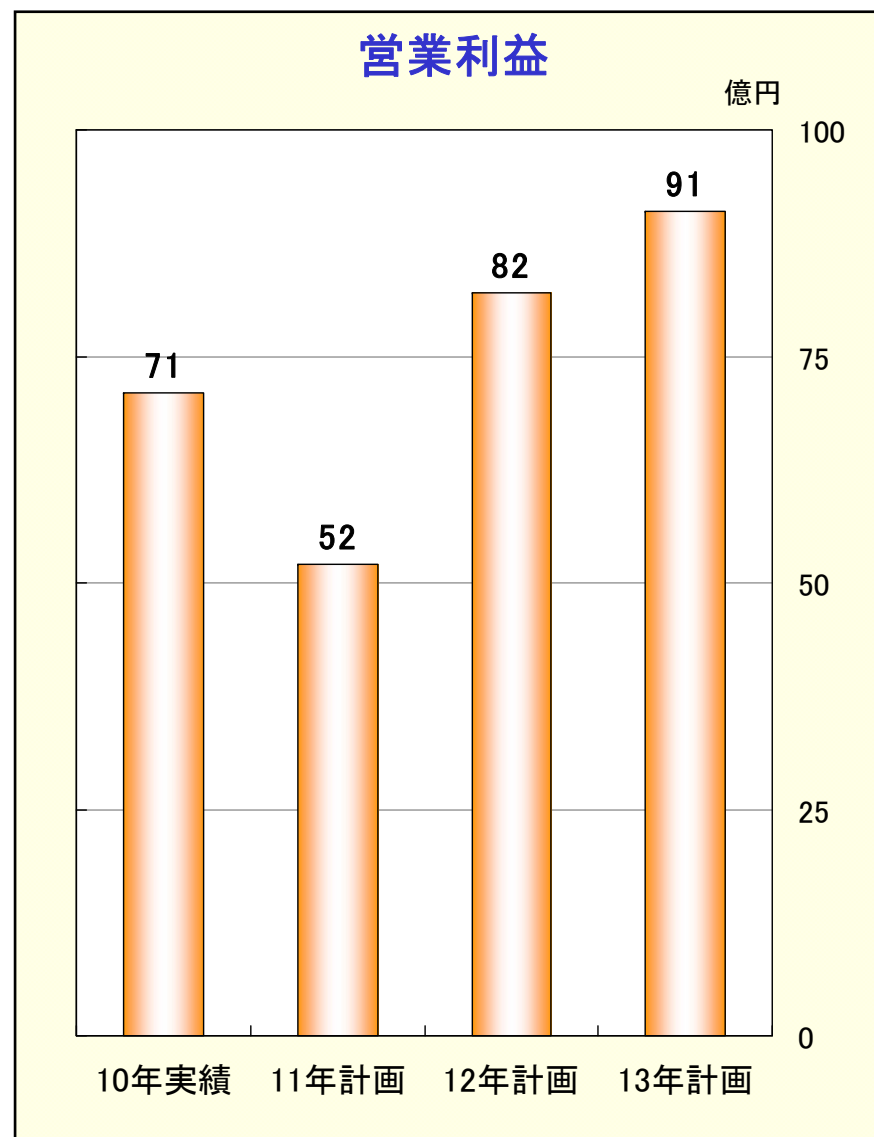
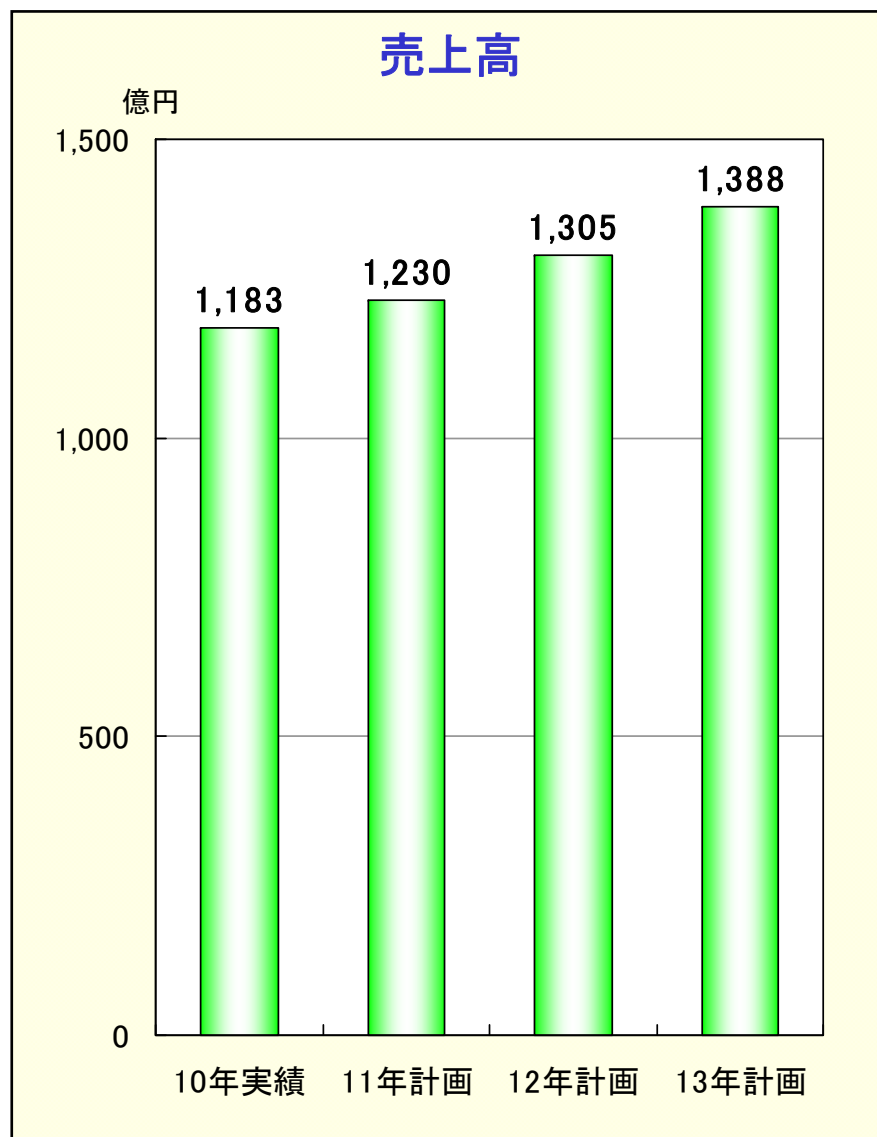


	10年実績	11年計画	12年計画	13年計画
為替レート (円/\$)	88.1	85.0	85.0	85.0
原油価格 CIF (JCC) (\$/bbl)	79.2	85.0	85.0	85.0

粗利影響感度	
(+) 1円/\$	△1億円
(+) 1\$/bbl	△2億円

# 連結売上高/営業利益計画

(億円未満切捨て)



# 2011年連結営業利益の前期比較

(億円未満切捨て)

※( )内は、対10年実績増減  
(単位:億円)

売上高	1,230	(+47)
ガス	1,048	(+47)
LPG	104	(△3)
その他	78	(+4)

営業利益 52 (△19)

売上総利益 309 (△15)

ガス 267 (△14)

売上高 1,048 (+47)

(+) 販売量の増加  
(+) スライド単価の上昇  
(-) 大口料金のスライド基準の変更等

売上原価 780 (+61)

(+) 原料使用量の増加  
(+) 原料価格の上昇  
(-) LNG基地コスト等の減少

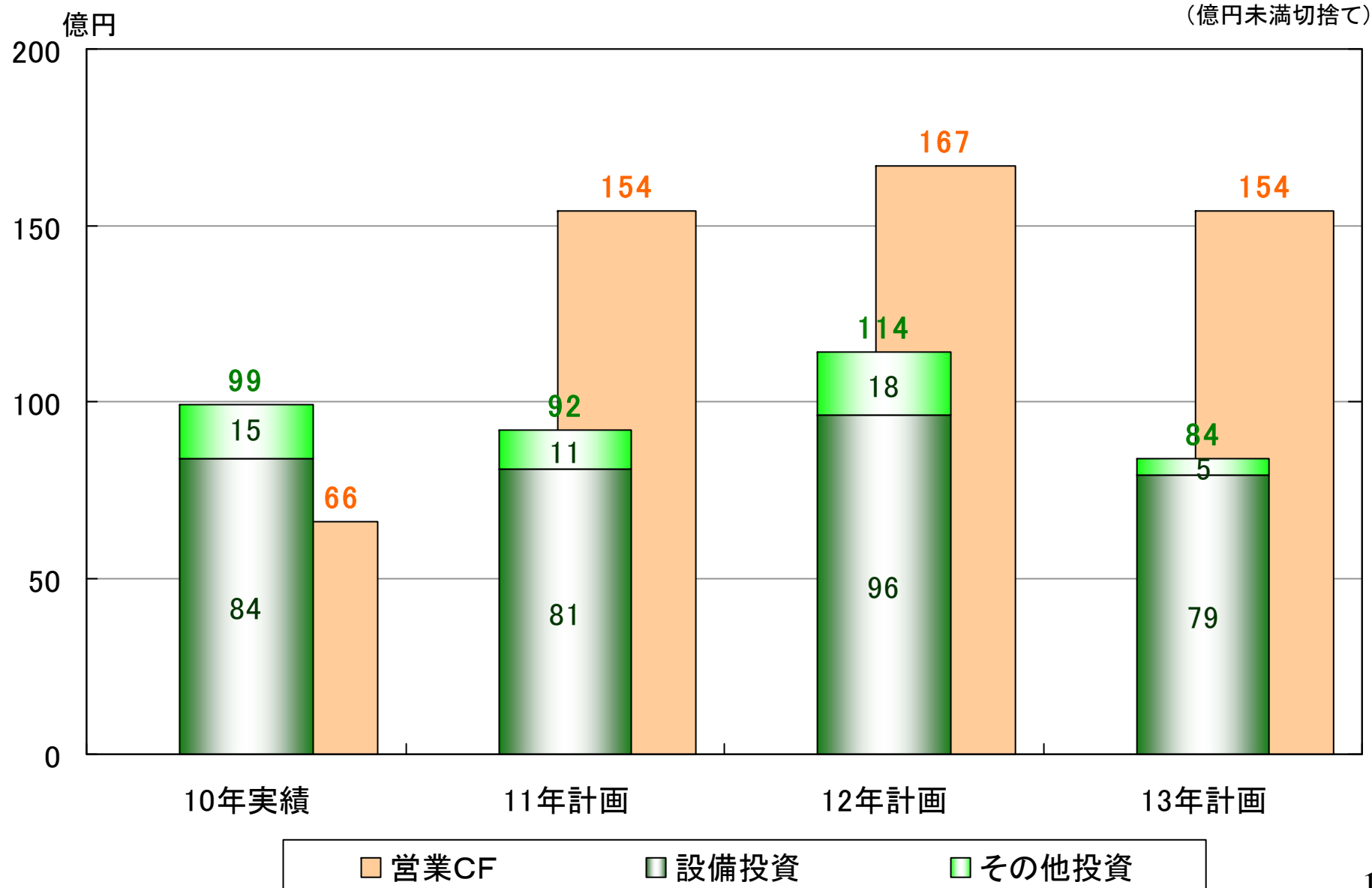
LPG・その他 41 (△0)

販売管理費 256 (+4)

(+) メーター費用の増加

※ セグメント間取引消去後の数値より作成

# 営業CF・投資CF（連結）



## III 業容拡大への取組み

# 業容拡大への取組み

## 家庭用マーケット

- ▶ エリア営業体制の深化「リフォーム事業」
- ▶ エネルギーマネジメントサービスの推進

## 業務用・産業用マーケット

- ▶ 天然ガスの高度利用・地域分散型エネルギーシステムの追求
- ▶ 西部地区(静浜幹線沿線)需要開拓の推進

## 卸供給

- ▶ 中部ガスへ2013年より卸供給開始



# 「近くて頼れるガス会社」に成長

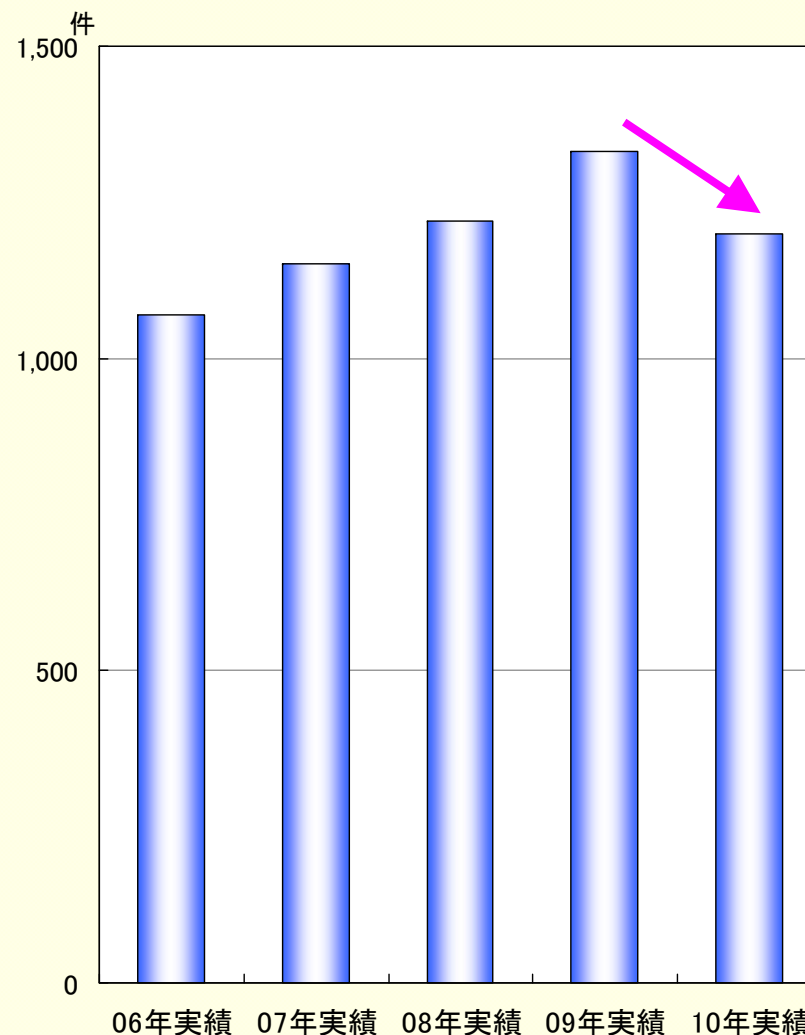
2007年エリア営業体制の構築

ふれあい巡回の開始

お客さまとの絆の強化

「近くて頼れるガス会社」に

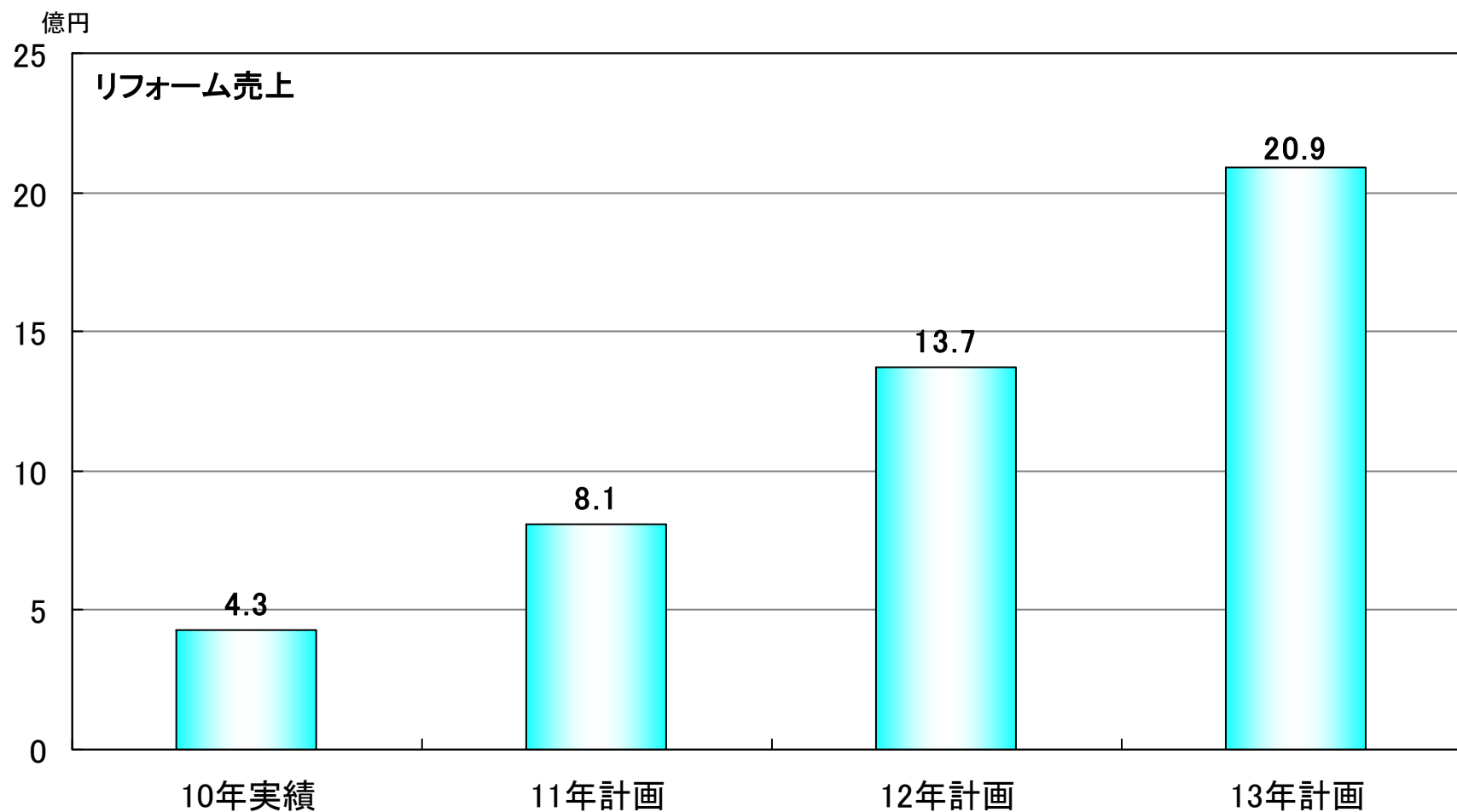
オール電化への転換件数（当社供給区域内）



# エリア営業体制の深化 ～リフォーム～

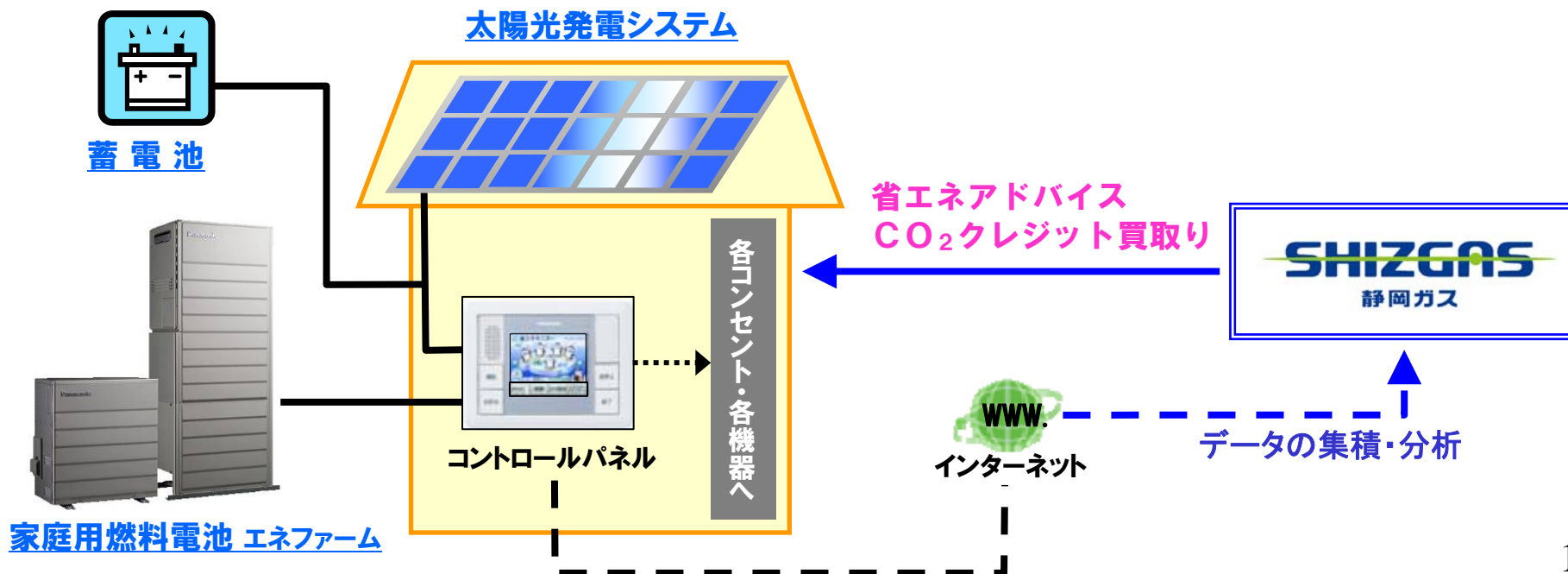
リフォーム売上 2013年に約5倍

新商材の活用と市場投入



# エコライフスクエア三島きよずみ

- ◆ 旧三島支店跡地に**低炭素型タウン**が完成
- ◆ エコ&スマートハウスの建設
  - ▶ 環境配慮型住宅
  - ▶ **燃料電池・太陽電池・蓄電池\***の3電池を設置 \* 蓄電池は一部に設置 (3電池設置の分譲住宅は国内初)
- ◆ 4月から、全戸にエネルギーマネジメントサービスを開始
- ◆ 削減した**CO<sub>2</sub>のクレジット**の買取り (国内初)



# 「三島きよすみモデル」の横展開

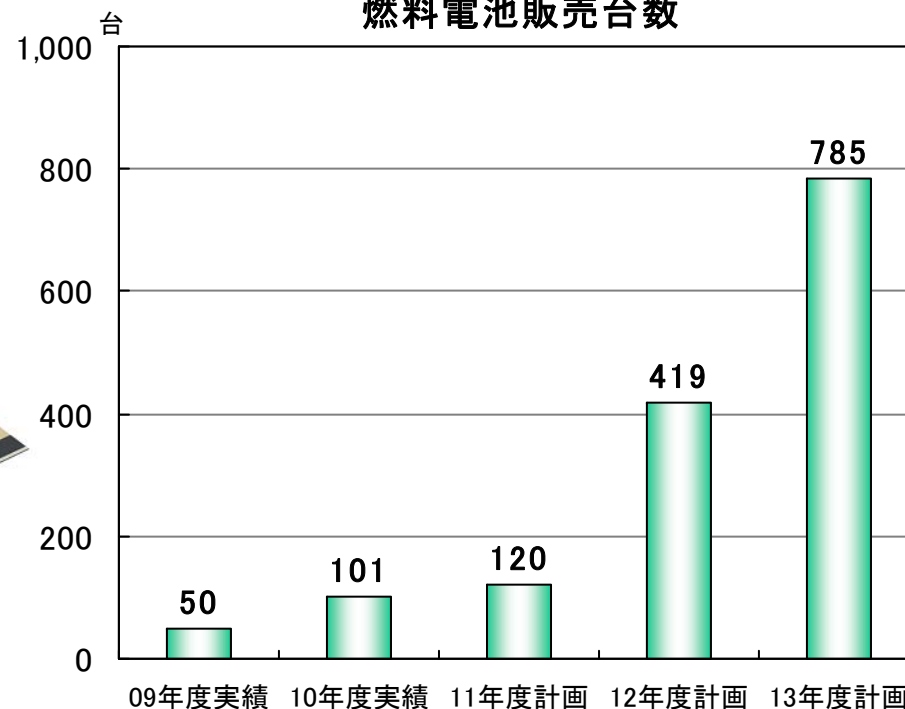
燃料電池および太陽光発電とのW発電の推進  
エネルギーマネジメントサービスを横展開

省CO<sub>2</sub>街区の拡大

エコライフスクエア三島きよすみ



燃料電池販売台数



# 業務用・産業用の転換営業

供給区域の潜在需要は約4億 $m^3$ （うちC重油 約3億 $m^3$ ）

産業用分野で培った  
省エネルギー技術と付加価値営業

高度利用・地域分散型エネルギーシステムの追求

# 西部地区( 静浜幹線沿線 )需要開拓の推進

静浜幹線沿線の産業用エネルギー需要は約30万t



## IV 參考資料

# ガス販売計画（単体）

（百万m<sup>3</sup>未満四捨五入）

（単位：百万m<sup>3</sup>）

	2010年実績	2011年計画	2012年計画	2013年計画
お客さま戸数 （千戸） （取付メーター数）	314	314	315	317
ガス販売量	1,372	1,415	1,444	1,598
直  売	836	852	879	888
家庭用	91	92	93	94
業務用	72	68	69	69
工業用	673	693	716	724
卸  供  給	537	563	565	711

※ お客さま戸数（取付メーター数）は単位未満切捨て

うち大口供給（直売）				
大口販売量	664	686	708	713
構成比	79.5%	80.5%	80.5%	80.4%

※ 大口供給：年間ガス使用量10万m<sup>3</sup>以上



# 連結損益計算書

(億円未満切捨て)

(単位:億円)

	2010年実績	2011年計画	2012年計画	2013年計画
売上高	1,183	1,230	1,305	1,388
売上原価	858	921	964	1,022
売上総利益	324	309	340	365
販売管理費	252	256	258	274
諸給与	100	101	100	100
諸経費	80	86	89	94
減価償却費	71	69	68	79
営業利益	71	52	82	91
経常利益	72	53	83	93
当期純利益	43	28	45	50

為替レート (円 / \$)	88.1	85.0	85.0	85.0
原油価格 (\$ / bbl) C I F ( J C C )	79.2	85.0	85.0	85.0

# 連結キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	2010年実績	2011年計画	2012年計画	2013年計画
営業キャッシュ・フロー	66	154	167	154
投資キャッシュ・フロー	△95	△93	△114	△85
財務キャッシュ・フロー	△14	△61	△53	△69
現預金増減額	△43	△0	+0	+0
期末現預金残高	7	10	10	10

※ 2010年の営業キャッシュ・フローは、減価償却前利益は204億円となったものの、ガス販売量の増加に伴う売上債権の増加、原料代金決済のタイミングによる仕入債務の減少等による運転資金需要の増加に加え、法人税等の支払額の増加等により66億円となりました。

フリーキャッシュ・フロー	△28	60	53	69
--------------	-----	----	----	----

有利子負債残高	377	336	299	247
---------	-----	-----	-----	-----

# 設備投資（連結）

（単位：億円）

	2010年実績	2011年計画	2012年計画	2013年計画
設 備 投 資	84	81	96	79
うち 静 浜 幹 線	22	23	22	9
減 価 償 却 費	128	121	109	115